

図書館だより

平成 22 年 10 月 01 日発行
加茂水産高校図書委員会
NO. 12

読書感想文同様、読書感想画も本校では自由参加ですが、ここ三年数人の人達が読書画へ参加してくれています。文を作るのは苦手だけど、絵ならと言う人！感想画も自分の好きな本を読んで、その中の一場面を絵にして表現するもの、チャレンジして見ませんか？「**感想画指定図書**」の紹介。

紹介文は『学校図書館速報版 9 月 1 日号』より一部引用しました。

①『ストロベリー・ブルー』香坂直/著



恋に部活に、彼・彼女たちの悩みは尽きない。うまく言葉にできないもどかしさを抱えた思春期の揺れ動く心を、きめ細やかにとらえた青春小説。

②『ジェミート走る夏』エイドリアン・フォゲリン/作



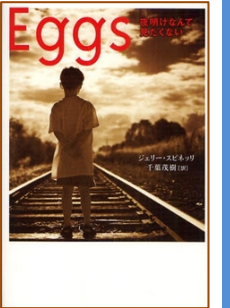
隣家が売りに出された。黒人が引っ越してくると知った父は、高いフェンスを建てる。しかし隣家の女の子と言葉を交わし交流が始まった時、肌の色をこえた友情が始まる。

③『最後の卒業生』：夕張に生きる中学三年生たち 本田有明/著



巨額の借金を抱え、財政再建団体の夕張市。人口も減り、一つの中学校が閉校しようとしていた。将来への不安、意見をぶつけ合いながら卒業前の合唱で心を一つに希望を歌う。

④『Eggs』：夜明けなんて見たくない ジェリー・スピネッリ/作



祖母と二人暮らしのデイビッド、写真でしか父を知らないプリムローズ。円満でない家庭から心を閉ざす二人を、イースターエッグが結びつけやがて家族再生の光が差す。

⑤『ソルハ』帚木蓬生/著

アフガニスタン内戦、タリバンの支配、そして米軍による攻撃。そんな首都カブールに住む少女ビビは、母を兵に撃たれるなど悲劇に見舞われるが、未来をあきらめず学び続ける。題名はアフガニスタンの言葉で「平和」という意味である。



司書が薦めるこの1冊



『初恋ソムリエ』初野晴/著

『退出ゲーム』待望の続編。幼なじみのチカとハルタ。共に吹奏楽の“甲子園”と言われる普門館へ目指し、お互いに同じ人を好きになったライバル同士!?そんな二人の元には何故か難題がばかりが舞い込んでくる！テンポの良い、青春ミステリ。深刻な場面にノリツッコミ満載！笑いが好きな人、ミステリ好きにもオススメなシリーズ。現在3巻出ています。

県の代表に選ばれた人には賞品が出ます。参加意思のある人は図書館まで！



オススメ新刊案内

『青天の霹靂』劇団ひとり/著

劇団ひとり、待望の最新作！学歴もなければ、金もなく、恋人もない三十五歳の晴天。腐りきった自分に飽き飽きしていたある日、警察から思いもかけない電話を受け、突如、運命は大きく動いた!?



